

## ( 1 ) 就職状況

卒業年度	学 科	卒業者数	就職者数	就職内訳		求人者数	進学・その他
				県外	県内		
平成15年度	機械工学科	34	20	16	4		14
	電気工学科	30	23	20	3		7
	制御情報工学科	29	15	10	5		14
	物質工学科	41	20	12	8		21
	経営情報学科	38	28	16	12		10
	計	172	106	74	32	1,194	66
平成16年度	機械工学科	40	21	14	7		19
	電気工学科	35	29	26	3		6
	制御情報工学科	41	26	20	6		15
	物質工学科	36	22	16	6		14
	経営情報学科	33	26	15	11		7
	計	185	124	91	33	1,157	61
平成17年度	機械工学科	34	23	15	8		11
	電気工学科	36	30	22	8		6
	制御情報工学科	35	16	15	1		19
	物質工学科	44	26	20	6		18
	経営情報学科	40	28	14	14		12
	計	189	123	86	37	1,555	66
平成18年度	機械工学科	34	22	15	7		12
	電気工学科	31	22	20	2		9
	制御情報工学科	40	24	22	2		16
	物質工学科	43	27	18	9		16
	経営情報学科	38	28	16	12		10
	計	187	123	91	32	2,430	63
平成19年度	機械工学科	43	28	21	7		15
	電気工学科	41	32	27	5		9
	制御情報工学科	36	21	15	6		15
	物質工学科	38	21	10	11		17
	経営情報学科	34	25	13	12		9
	計	192	127	86	41	2,964	65

平成19年度は平成20年3月13日現在  
求人者数は延数

(2) 進学状況

宇部工業高等専門学校専攻科進学状況

項目 実施年度 (入学年度)	志願者数		受験者数内訳				合格者数				入学者数			
	本校卒業 見込者	本校 卒業生	その他 (他高専 等)	計	本校卒業 見込者	本校卒業 者	その他 (他高専 等)	計	本校卒業 見込者	本校 卒業生	その他 (他高専 等)	計		
平成15年 (平成16年度)	31	2	0	32	22	0	0	22	21	2	0	23		
平成16年 (平成17年度)	34	3	3	34	23	3	3	29	22	3	1	26		
平成17年 (平成18年度)	41	1	0	42	35	1	0	36	33	1	0	34		
平成18年 (平成19年度)	36	0	1	37	28	0	1	29	28	0	0	28		
平成19年 (平成20年度)	36	0	0	36	29	0	0	29	29	0	0	29		

宇部工業高等専門学校専攻科入学状況

内訳 入学年度	本校卒業見込者		本校卒業生	その他 (他高専等)	合計
	学科	人数			
平成16年度	機械工学科	3	21	0	21
	電気工学科	1			
	制御情報工学科	10			
	物質工学科	7			
	経営情報学科	-			
平成17年度	機械工学科	11	22	3	26
	電気工学科	2			
	制御情報工学科	3			
	物質工学科	4			
	経営情報学科	2			
平成18年度	機械工学科	7	33	1	34
	電気工学科	1			
	制御情報工学科	10			
	物質工学科	8			
	経営情報学科	7			
平成19年度	機械工学科	9	28	0	28
	電気工学科	3			
	制御情報工学科	4			
	物質工学科	7			
	経営情報学科	5			
平成20年度	機械工学科	6	29	0	29
	電気工学科	4			
	制御情報工学科	7			
	物質工学科	8			
	経営情報学科	4			

宇部工業高等専門学校専攻科別入学状況

専攻 内訳 入学年度	生産システム工学専攻				物質工学専攻				経営情報工学専攻				合 計			
	本校卒業 見込者	本校 卒業 者	その他 (他高専 等)	計	本校卒業 見込者	本校 卒業 者	その他 (他高専 等)	計	本校卒業 見込者	本校 卒業 者	その他 (他高専 等)	計	本校卒業 見込者	本校 卒業 者	その他 (他高専 等)	計
平成16年度	14	0	0	14	7	0	0	7	—	—	—	—	21	0	0	21
平成17年度	15	2	0	17	4	0	0	4	3	1	1	5	22	3	1	26
平成18年度	18	0	0	18	8	1	0	9	7	0	0	7	33	1	0	34
平成19年度	16	0	0	16	7	0	0	7	5	0	0	5	28	0	0	28
平成20年度	17	0	0	17	8	0	0	8	4	0	0	4	29	0	0	29

大学進学状況

(名)

項目	大学 進学希望者	受験者数	合格者数		入学者数
		延べ人数	延べ人数	実数	
編入学年度					
平成15年度	23	35	25	19	19
平成16年度	32	52	38	24	24
平成17年度	33	56	34	26	26
平成18年度	34	56	30	27	25
平成19年度	30	53	26	24	24
平成20年度	36	63	33	32	32

大学編入先別一覧

平成20年3月1日現在

編入年度 大学名	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
秋田大学			1	1	
筑波大学	1	1			1
東京大学				1	
宇都宮大学				1	
東京工業大学	1				
東京農工大学		2	2		
千葉大学					1
電気通信大学			1		
神奈川大学					1
長岡技術科学大学	1	4			
金沢大学		1			
信州大学	3				
静岡大学		1			
豊橋技術科学大学	1	1	4	4	1
大阪府立大学					1
大阪電気通信大学					1
神戸大学		1	1	1	
島根大学		1			1
岡山大学	3	4	2	3	1
広島大学	2	2	4	3	2
山口大学	5	4	4	1	5
山口県立大学			1		
宇部フロンティア大学				1	
東亜大学					1
愛媛大学				1	
香川大学	1	1			1
九州大学	2	2			4
九州工業大学	3	4	4	6	5
佐賀大学	1				
熊本大学		1	1		5

## (3)在学中若しくは教育課程修了後の主要国家試験資格受験等

学 科	資 格 等	摘 要	摘 要
機 械 工 学 科	自動車整備士	1 級	卒業者で 2 級合格後 3 年以上の実務経験を有する者
		2 級	卒業者で 3 級合格後 1 年 6 ヶ月以上の実務経験を有する者
		3 級	自動車の整備作業の実務経験 6 ヶ月以上の者
	ボイラー・タービン主任技術者	第 1 種	卒業後、圧力 5880 キロパスカル以上の発電用設備に関わった実務経験 4 年以上を含む 8 年以上実務経験のある者
		第 2 種	卒業後、発電用の設備に関わった実務経験 4 年以上の者
	建設機械施工技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、受験しようとする種別に 1 年 6 ヶ月以上、若しくは卒業後、受験しようとする種別の経験が 1 年以上 1 年 6 ヶ月未満で、他の種別の経験を通算して 2 年以上実務経験のある者
	建築施工管理技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、受験しようとする種別に 2 年以上実務経験のある者
	電気工事施工技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、受験しようとする種別に 2 年以上実務経験のある者
	管工事施工管理技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、2 年以上管工事の施工に関する実務経験のある者
労働安全(衛生)コンサルタント		卒業後、7 年以上実務経験のある者	
衛生工学衛生管理者			
消防設備士			
ボイラー技士	2 級		
電 気 工 学 科	電気主任技術者	第 1 種	第 2 種電気主任技術者免状を取得後、電圧 5 万ボルト以上の電気工作物の工事、維持または運用の実務経験が 5 年以上ある者
		第 2 種	卒業後、電圧 1 万ボルト以上の電気工作物の工事、維持または運用の実務経験が 5 年以上ある者
		第 3 種	卒業後、電圧 500 ボルト以上の電気工作物の工事、維持または、運用の実務経験が 2 年以上ある者
	電気工事士	第 1 種	
		第 2 種	特定科目単位を修得し卒業すれば筆記試験を免除される
	陸上無線技士	第 1 級	
		第 2 級	
工事担当者			

電 気 工 学 科	ソフトウェア開発技術者		
	基本情報技術者		
	建設機械施工技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、受験しようとする種別に 1 年 6 ヶ月以上、若しくは卒業後、受験しようとする種別の経験が 1 年以上 1 年 6 ヶ月未満で、他の種別の経験を通算して 2 年以上実務経験のある者
	建築施工管理技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、受験しようとする種別に 2 年以上実務経験のある者
	管工事施工管理技術検定	1 級	卒業後、指導監督の実務経験を 1 年以上含む 5 年以上実務経験のある者
		2 級	卒業後、2 年以上管工事の施工に関する実務経験のある者
	労働安全(衛生)コンサルタント 衛生工学衛生管理者		
	ボイラー技士	2 級	
制 御 情 報 工 学 科	初級システムアドミニストレータ		
	パソコン検定	1 級	準 1 級合格者
		準 1 級	2 級合格者
		2 級	
	基本情報技術者		
	ソフトウェア開発技術者		
	情報セキュリティアドミニストレータ		
	C 言語プログラミング能力検定	1 級	
		2 級	
	組み込みソフトウェア技術者試験	クラス 1	
クラス 2			

物質 工学科	甲種危険物取扱者		
	作業環境測定士	第1種	卒業後 1 年以上労働衛生の実務経験があること。労働衛生の実務とは、職場における労働者の健康を保持し、又はその心身の能力を増進させるために行う行為をいい、具体的には次の実務をいいます。 労働環境衛生に関する調査又は研究 作業条件、設備等の衛生上の改善 衛生教育、健康診断その他労働者の健康保持のために必要な措置等
		第2種	卒業後、1年以上の労働衛生の実務経験があること。労働衛生の実務とは、職場における労働者の健康を保持し、又はその心身の能力を増進させるために行う行為をいい、具体的には次の実務をいいます。 労働環境衛生に関する調査又は研究 作業条件、設備等の衛生上の改善 衛生教育、健康診断その他労働者の健康保持のために必要な措置等
	毒物劇物取扱者		
	公害防止管理者		
	放射線取扱主任者		
	X線作業主任者		
	環境計量士		
	廃棄物処理施設技術者		卒業後 2 年以上技術上の実務経験のある者で、講習を修了した者
	労働安全(衛生)コンサルタント		卒業後 7 年以上実務経験のある者
衛生工学衛生管理者			
ボイラー技士			
経営情報 学科	ソフトウェア開発技術者		
	基本情報処理技術者		
	システムアドミニストレータ	初級	
		上級	
	日本語ワープロ検定		
	日本商工会議所簿記検定		
	税理士		
公認会計士			